

I 試験概要

I - 1. 募集人員

学部	学群 ^{※1}	プログラム	募集人員 ^{※2, 3}	
			前期日程	公立大学中期日程
工学部	建築・都市・環境工学群	土木・環境	(26人)	(8人)
		建築都市	(26人)	(8人)
		工学デザイン	(26人)	(8人)
	学群計		78人	24人
	情報・生命工学群	情報システム	(26人)	(8人)
		医工学	(26人)	(8人)
		生物応用	(26人)	(8人)
	学群計		78人	24人

一般選抜の「前期日程」及び「公立大学中期日程」は、分離分割方式の区分によります。

※1 学群とは、学科に相当します(以下同じ。)。

※2 学校推薦型選抜及び総合型選抜の入学手続者がそれぞれの募集人員の合計に満たない場合、その欠員分を一般選抜(前期日程)の募集人員に加えます。

※3 各教育プログラムの人数は、あくまでも受入人員の目安であり、募集人員は各学群に設定する人数です。

I - 2. 出願資格

令和8年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目を受験した者で、次のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2026年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 特別支援学校の高等部又は高等専門学校の3年次を修了した者及び2026年3月31日までに修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条第1号から第4号まで又は第6号の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2026年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- (4) 高等学校卒業程度認定試験（旧大検）に合格した者及び2026年3月31日までに合格見込みの者で、2026年3月31日までに満18歳に達するもの
- (5) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学が個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026年3月31日までに満18歳に達するもの（個別の入学資格審査において、出願資格を認定された者は、本学のみに有効なものです。）。なお、この項目に係る申請期間は、終了しました。

I - 3. 選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、個別学力検査等の成績及び主体性の評価（前期日程のみ）を総合して行います。

(1) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目

区分	学群	教 科	科 目	教科・科目数
前期日程 ・ 公立大学 中期日程 (共通)	建築・都市・環境工学群	国 語 数 学 理 科 外 国 語 情 報	「国語」 「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「物理」、「化学」 「英語（リーディング・リスニング）」 「情報I」	5教科 7科目
	情報・生命工学群	国 語 数 学 理 科 外 国 語 情 報	「国語」 「数学Ⅰ、数学A」、「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「物理」、「化学」、「生物」から2科目 「英語（リーディング・リスニング）」 「情報I」	5教科 7科目

【大学入学共通テストの利用教科・科目についての注意事項】

- (1) 指定された教科・科目を受験していない場合は、「失格」とします。
- (2) 国語は、「近代以降の文章」のみ利用します。
- (3) 理科の科目は、建築・都市・環境工学群では「物理」、「化学」の2科目とし、情報・生命工学群では「物理」、「化学」、「生物」の中から2科目選択とします。
- (4) 外国語は、「英語（リーディング・リスニング）」を利用します。また、リーディングの成績は150点満点に、リスニングの成績は50点満点になるよう換算して利用します。
なお、リスニングを免除された場合は、リーディングの成績を200点満点になるよう換算して利用します。
- (5) 情報Iの得点「100点」を「50点」に換算します。
- (6) 過年度の大学入学共通テストの成績は、利用しません。

(2) 2段階選抜（公立大学中期日程のみ）

入学志願者数が募集人員に対して次の倍率を上回り、個別学力検査等を適切に実施することが困難な場合は、大学入学共通テストの成績等により第1段階選抜合格者を決定します。ただし、各科目の成績は、換算後の点数を利用します。

学 群	倍 率	
	前期日程	公立大学中期日程
建築・都市・環境工学群	—	約20倍
情報・生命工学群	—	約20倍

(3) 第1段階選抜合格者発表

パソコン又はスマートフォンによりインターネットで合否を照会することができます。

「V-2. 発表方法」(16頁)に記載のシステムのURL又は二次元バーコードからアクセスし、画面の指示に従って操作してください。照会には、「受験番号」と「生年月日」が必要です。

また、不合格者には不合格通知及び入学検定料の一部を返還するための手続書類を送付しますので、所定の方法により3月6日(金)までに提出してください。

システム利用期間：2026年2月16日(月) 13時00分～2月20日(金) 23時59分

(4) 個別学力検査等の実施教科・科目等

区分	学 群	教科	科 目
前期日程	建築・都市・環境工学群	数学	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学A」、「数学B」、「数学C」
	情報・生命工学群		
公立大学中期日程	建築・都市・環境工学群	その他	「小論文」
	情報・生命工学群		

I - 4. 学力試験等の配点

(1) 前期日程

学 群	学力試験	国語	数学	理科	外国語	情報	主体性評価 ^(注)	合計
建築・都市・環境工学群	大学入学共通テスト	110	200	200	200	50	—	760
	個別学力検査等	—	300	—	—	—	20	320
	計	110	500	200	200	50	20	1080
情報・生命工学群	大学入学共通テスト	110	200	200	200	50	—	760
	個別学力検査等	—	300	—	—	—	20	320
	計	110	500	200	200	50	20	1080

(注) 主体性評価は、10頁に記述する「J-Bridge System」により入力していただきます。

(2) 公立大学中期日程

学 群	学力試験	国語	数学	理科	外国語	情報	小論文	合計
建築・都市・環境工学群	大学入学共通テスト	110	300	300	200	50	—	960
	個別学力検査等	—	—	—	—	—	100	100
	計	110	300	300	200	50	100	1060
情報・生命工学群	大学入学共通テスト	110	300	300	200	50	—	960
	個別学力検査等	—	—	—	—	—	100	100
	計	110	300	300	200	50	100	1060

I - 5. 複数受験

- (1) 本学の前期日程及び公立大学中期日程の両日程に出願することができます。
- (2) 本学の前期日程と他の国公立大学・学部（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の前期日程との併願及び本学の公立大学中期日程と他の公立大学の公立大学中期日程との併願は、できません。
- (3) 本学の学校推薦型選抜若しくは総合型選抜又は他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜若しくは総合型選抜に合格し、入学手続を行った者は、本学の個別学力検査等に出願しても、受験することができません。たとえ受験しても無効となります。ただし、学校推薦型選抜又は総合型選抜の入学辞退について、当該大学の許可を得た場合は、この限りではありません。